

## ビデオセッション1

**8:30~10:00** 早期胃癌に対する内視鏡診断と治療の現状と限界

司会 八尾 隆史 (順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学)  
 小野 裕之 (静岡県立静岡がんセンター内視鏡科)

- V1-1 *Helicobacter pylori* 未感染早期胃癌の臨床病理学的分類および内視鏡診断限界例の検討  
 順天堂大学医学部消化器内科 池田 厚
- V1-2 胃癌の診断における狭帯域光併用 Endocytoscopy の有用性  
 がん研有明病院 堀内 裕介
- V1-3 胃底腺型腫瘍に対する内視鏡切除の短期・長期治療成績の検討  
 静岡県立静岡がんセンター 諏訪 哲也
- V1-4 当院における 10mm 以下の胃上皮性腫瘍に対する、Hybrid ESD の治療成績  
 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院消化器内科 宮岡 大輔
- V1-5 胃 ESD におけるトレイニーの処置完遂に関わる因子の検討  
 京都府立医科大学 福井 勇人
- V1-6 胃治療困難部位の病変に対する右側臥位下 ESD の有用性について  
 日本赤十字社和歌山医療センター消化器内科 岩上 裕吉
- V1-7 胃体部～穹窿部大彎病変に対する病変外への糸つきクリップ装着による牽引下胃 ESD の有用性  
 愛知県がんセンター内視鏡部 山田 啓策
- V1-8 U/M 領域胃癌に対するマルチベンディングスコープと牽引法併用 ESD の検討  
 総合南東北病院消化器内科、福島県立医科大学低侵襲腫瘍制御講座 濱田 晃市
- V1-9 生体動物における双手式管腔内内視鏡手術用ダブルルーメンオーバーチューブを用いた仮想高難度胃 ESD 試験  
 香川大学医学部消化器・神経内科 中谷 夏帆
- V1-10 胃上皮性腫瘍に対する Spray-ESD の効果：多施設共同無作為比較試験-Spray-G Trial  
 北九州市立医療センター 稲田 泰亮
- V1-11 当院における胃 ESD 後の遅発穿孔の臨床的特徴とそのマネジメント  
 大阪国際がんセンター消化器内科 北川 大貴

## パネルディスカッション 2

10:10~12:00 小腸疾患治療の最前線

司会 山本 博徳 (自治医科大学内科学講座消化器内科学部門)  
中村 志郎 (大阪医科薬科大学第二内科)

- PD2-1 OGIB 患者に対するカプセル内視鏡所見とバルーン内視鏡による出血源同定および治療介入率について  
九州大学大学院病態機能内科学 宮園 智至
- PD2-2 小腸疾患を有する先天性心疾患患者における治療の現状と問題点  
岡山大学病院消化器内科 亀高 大介
- PD2-3 腸リンパ管拡張症の臨牀的・内視鏡的特徴と治療法の検討  
名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 山下 彩子
- PD2-4 小腸脂肪腫に対する Endoscopic Unroofing 法  
京都府立医科大学大学院消化器内科学 井上 健
- PD2-5 Peutz-Jeghers 症候群の小腸ポリープに対する内視鏡的阻血治療の有用性  
広島大学病院消化器内科 隅岡 昭彦
- PD2-6 小児のバルーン内視鏡を施行した Peutz-Jeghers 症候群 21 例の検討  
自治医科大学 岡田 優子
- PD2-7 良性小腸狭窄に対する当院での内視鏡的治療の検討  
関西医科大学総合医療センター 齊藤 夏子
- PD2-8 クロウン病の小腸狭窄に対する CAST hood を用いたバルーン拡張の有用性と安全性  
横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患 (IBD) センター、横浜市立大学附属市民総合医療センター内視鏡部  
西尾 匡史
- PD2-9 小腸病変を有するクロウン病の生物学的製剤治療による内視鏡的治療評価と狭窄についての検討  
大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学 中田理恵子
- PD2-10 クロウン病の小腸病変モニタリングにおけるバイオマーカーの有用性  
東京医科歯科大学 田村 皓子
- PD2-11 分子標的治療管理下における難治性クロウン病の手術回避戦術  
弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座 櫻庭 裕丈

## 優秀演題 1

13:20~13:50

司会 大澤 恵 (浜松医科大学医学部附属病院光学医療診療部)  
岡 志郎 (広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学)

- E1-1 食道癌に対する光線力学的療法による狭窄とその予防についての検討  
兵庫県立がんセンター消化器内科 西川 倫子
- E1-2 内視鏡画像の陰影特性を利用した腫瘍の3次元モデル化と腫瘍径の測定の実現化  
香川大学医学部消化器・神経内科 小原 英幹
- E1-3 食道扁平上皮癌における組織中 STX3 遺伝子発現と蛋白発現の予後との相関性の検討  
名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学 笹原 正寛
- E1-4 ハサミ型ナイフを用いた大腸 ESD における牽引法の有用性  
独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター消化器内科 田丸 弓弦
- E1-5 年齢群別の大腸内視鏡検査で前処置不良となる危険因子の検討—質問紙表を用いた前向き観察研究  
大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学、南大阪病院消化器内科 東森 啓

## 優秀演題 2

14:00~14:30

司会 八木 信明 (朝日大学病院消化器内科)  
神田 光郎 (名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学)

- E2-1 小児に対する下部消化管内視鏡検査の現状とその鎮静法に関する臨床的検討  
大分大学医学部消化器内科学講座、大分大学医学部感染予防医学講座 小坂聡太郎
- E2-2 潰瘍性大腸炎に対する JAK 阻害薬 3 剤の治療効果における多施設共同後方視的研究  
群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学 糸井 祐貴
- E2-3 小腸腺癌での腫瘍微小環境における PD-L1、PD-L2 発現の臨床的意義  
日本医科大学消化器内科学 星本 相理
- E2-4 Hot biopsy 鉗子を用いた Radial Incision and Cutting 法  
竹田総合病院消化器内科、福島県立医大会津医療センター小腸・大腸内科 根本 大樹
- E2-5 胃癌に対するニボルマブ併用療法における生検検体による PD-L1 発現の効果予測マーカーとしての意義の検討  
倉敷中央病院消化器内科 森脇 俊和

## シンポジウム 3

15:00~16:40 肥満外科治療の現状と課題

司 会 渡邊 雅之 (がん研有明病院消化器外科)  
竹内 裕也 (浜松医科大学外科学第二講座)

## 基調講演 肥満外科治療の現状と課題

四谷メディカルキューブ減量・糖尿病外科センター 笠間 和典

## S3-1 最新の世界の動向を踏まえた日本における減量・代謝改善手術の課題

東邦大学医療センター佐倉病院外科 大城 崇司

## S3-2 当院における LSG の中短期成績と今後の課題

兵庫医科大学上部消化管外科 倉橋 康典

## S3-3 当院における肥満外科治療の現状と課題

名古屋大学大学院消化器外科学 田中 千恵

## S3-4 地方大学からみた肥満外科治療の現状・限界と将来展望

大分大学消化器外科 遠藤 裕一

## S3-5 肥満症外科治療センター開設とチーム医療の成熟化による減量・代謝改善手術患者の集約

岩手医科大学外科 梅邑 晃

## S3-6 当院肥満症チーム医療の歩みと成績、今後の展望

社会医療法人誠光会淡海医療センター肥満症外科治療センター、社会医療法人誠光会淡海医療センター消化器外科  
戸川 剛

## S3-7 肥満減量代謝改善外科治療の成績と課題

浜松医科大学周術期等生活機能支援学講座 平松 良浩

## S3-8 腹腔鏡下スリーブ状胃切除術後の国籍による治療経過の相違

大垣市民病院 高橋 崇真

## S3-9 スリーブ状胃切除術後胃管の胸郭内への移動に対する、胃管固定の有用性の検討

滋賀医科大学総合外科学講座 山口 剛

## S3-10 高度肥満症治療における内側アプローチを用いたロボット支援下スリーブ状胃切除術の安全性と可能性

愛知医科大学消化器外科 齊藤 卓也